

病 院 案 内

Hospital Information



埼 玉 医 科 大 学 国 際 医 療 セ ン タ ー

Saitama Medical University International Medical Center

目 次

Information Topics

基本理念・病院の使命・病院の基本方針…1	入院にあたってのお願い…………… 24
患者さんの権利……………2	注意事項…………… 25
小児患者さんの権利……………2	火災・地震・災害についてのご注意 … 28
外国人患者受入に関する基本方針…3	患者安全に対する取り組み…………… 30
患者さんへのお願い・看護部の理念…3	院内施設案内…………… 33
臨床研修病院としての役割と機能…4	セカンドオピニオンを希望される方へ… 34
実習・研修へのご協力のお願い…4	オンラインセカンドオピニオンを希望される方へ… 35
地域がん診療連携拠点病院……………5	カルテ開示を希望される方へ…………… 36
がん登録についてご協力のお願い…6	個人情報の取り扱いについてのお願い… 37
国際医療センター各階案内図……………7	個人情報の業務上の利用目的…………… 39
1 階院内案内図……………8	利用者苦情相談室…………… 41
2 階院内案内図……………9	医療安全相談窓口…………… 42
3 階院内案内図…………… 10	医療福祉相談室・がん相談支援センター … 43
F 棟 1 階院内案内図…………… 11	脳卒中・心臓病等総合支援センター … 44
F 棟 2 階院内案内図…………… 12	地域医療連携室…………… 45
総合コンシェルジュ案内…………… 13	臨床研究適正推進センター…………… 45
診断書・証明書受付案内…………… 14	外来・病棟電話番号…………… 46
外来コンシェルジュ案内…………… 14	緩和（かんわ）ケアチーム…………… 47
外来診療案内…………… 15	栄養サポートチーム（NST）…………… 48
外来診療の流れ…………… 17	呼吸ケアチーム…………… 49
予約センター案内…………… 18	周術期管理チーム ……………… 50
外来呼出受信機を利用される方へ… 19	ラーニングセンター（患者図書館）… 51
自動精算機を利用される方へ…………… 20	身体障害者補助犬の受け入れについて … 52
各センターの特徴…………… 21	駐車場案内…………… 53
各センターの構成…………… 22	構内配置図…………… 54
入退院ラウンジ案内…………… 23	交通案内…………… 55

基本理念

患者中心主義のもと安心して安全な満足度の高い医療の提供を行ない、かつ最も高度の医療水準を維持するよう努めます。

病院の使命

当センターは、埼玉県全域を範囲とし、がん、心臓病に対する高度専門特殊医療に特化し、かつ高度の救命救急医療を提供します。

病院の基本方針

上記の理念に従って患者中心主義（Patient-centered）を貫き、あらゆる面で“患者さんにとって便利”であることを主眼とし、患者さんひとりひとりにとって最も適切な医療を提供いたします。

患者さんの権利

当センターは、すべての患者さんには、以下の権利があるものと考えます。これらを尊重した医療を行なうことをめざします。

1. ひとりひとりが大切にされる権利
2. 安心して質の高い医療を受ける権利
3. ご自身で希望を述べる権利
*医療行為について疑問を抱かれた場合に、意思を表明する権利
4. 納得できるまで説明を聞く権利
5. 医療内容をご自分で決める権利
*自らの意思に基づいて選択・決定すること、拒否する権利
6. プライバシーが守られる権利

小児患者さんの権利

1. ひとりの人間として尊重される権利
2. 質の高いおもいやりのある安心安全な医療を受ける権利
3. 年齢や理解度に応じた十分な説明と情報提供を受ける権利
*こどもさんとご家族が、わかりやすい言葉や方法で、納得できるまで説明を受ける権利
4. ご自身で希望を述べる権利
*こどもさんとご家族が、ご自身の精神的、文化的、社会的、倫理的な問題について要望する権利
5. 自己決定の権利
*こどもさんとご家族が、自らの意思に基づいて医療内容を選択あるいは拒否する権利
6. プライバシーが守られる権利

外国人患者受入に関する基本方針

日本人の患者さんと同様に、外国人の患者さん（ビジネス・留学・観光、渡航受診目的の訪日または在日）にも、グローバル・スタンダードの専門医療を安心・安全に享受することができるよう、コミュニケーションツールや院内環境を整備し、文化や宗教の違いを考慮した対応ができるよう努めます。

患者さんへのお願い

1. ご自身の健康に関することを詳しくお話しください。
2. ご自身にとって欲しいこと、欲しくないことを遠慮なくお話しください。
3. 分からないことがあれば納得できるまでお聞きください。
4. 治療を受けていて異常を感じたらすぐにお知らせください。
5. 他の患者さんの迷惑にならないよう配慮してください。

看護部の理念

私たちは一人ひとりを尊重し、良質で満足度の高い看護をめざします。

臨床研修病院としての役割と機能

当院は基幹型臨床研修病院として厚生労働省の指定を受け、研修医を採用しているとともに、協力型臨床研修病院として他院の研修医の受け入れを行っています。

協力施設と連携をとりながら医師の育成に取り組んでいます。

将来の地域医療を支える医師育成のため努力していますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

指定区分：臨床研修病院（基幹型・協力型）

指定日：平成 19 年 3 月 25 日

実習・研修へのご協力のお願い

当センターは、患者中心主義のもと安心して安全な満足度の高い医療の提供をし、かつ最も高度の医療水準を維持することを基本理念としております。また、教育病院として、未来を担う医学生、看護学生、研修医などに充実した教育の場を提供することもその大切な役割の一つです。そのため、医学生、看護学生、研修医などが、指導医や指導看護職員などの監督の下に、患者さんの診療に参加させていただくことがあります。プライバシーの保護には十分に注意いたしますので、この趣旨をどうぞご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご協力いただけない場合は、あらかじめ担当医までお申し出ください。それにより診療上、不利益を被ることは一切ございません。

地域がん診療連携拠点病院

当センターは平成 20 年より地域がん診療連携拠点病院に指定されています。

がん対策は、平成 19 年 4 月に施行されたがん対策基本法の基本理念にのっとり推進されています。そのなかで、厚生労働省は、全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、がん診療連携拠点病院の整備をすすめてきました。

地域がん診療連携拠点病院には以下の役割があります。

- 専門的ながん医療の提供
- 地域におけるがん診療連携協力
- がん患者さんに対する相談支援及び情報提供

当センターは、上記の地域がん診療連携拠点病院の役割を担い、地域住民のみなさまに質の高いがん医療を提供するようこれからも努力してまいります。

がん対策基本法 第一章第二条 基本理念

- (1) がんの克服を目指し、がんに関する専門的、学際的または総合的な研究を推進するとともに、がんの予防、診断、治療等に係る技術の向上その他の研究等の成果を普及し、活用し、及び発展させること。
- (2) がん患者がその居住する地域にかかわらず等しく科学的知見に基づく適切ながんに係る医療を受けることができるようにすること。
- (3) がん患者のおかれている状況に応じ、本人の意向を十分尊重してがんの治療方法等が選択されるようがん医療を提供する体制の整備がなされること。

がん登録についてご協力のお願い

当センターは、質の高いがん医療を全国で受けられるようにするため、埼玉県による推薦をもとに厚生労働省より「がん診療連携拠点病院」に指定されております。

この為、当センターでは「院内がん登録」を行い、登録データを国や埼玉県地域がん登録へ報告しております。

この院内がん登録とは、がんの診断や治療を受けた全患者さんを対象に、がんの部位や症状（組織型）、治療内容（手術、化学療法、放射線治療）、予後調査（生存確認）に関する情報を収集し、登録・集計・公表する仕組みのことで、継続的に登録業務を行っております。

埼玉県では県指導の下、県全域において「埼玉県地域がん登録」を行っており、当センターはそれにも参加しております。

その為、登録させていただいた患者さんの生存確認調査を定期的に行い、必要な予後情報を収集します。

病院内において予後情報が把握できなかった場合、病状をお伺いする手紙がお手元に届くことがございますが、ご理解頂き当センターへ返信をお願いいたします。

国で定められた「個人情報保護法に関する法律」を遵守し、取扱いには最大限の注意を払っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

がん登録に関する問い合わせ先

診療情報管理室

TEL：042-984-4112

国際医療センター各階案内図

A棟 心臓病 / 救命救急センター

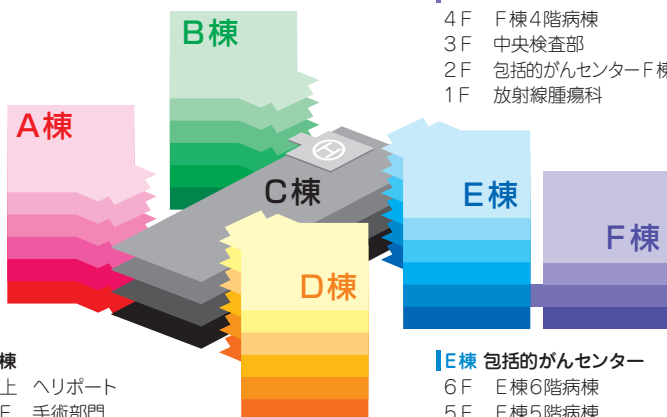
- 6F A棟6階病棟
- 5F A棟5階病棟
- 4F A棟4階病棟、CICU病棟
- 3F A棟3階病棟、急性心血管センター
- 2F 心臓病・脳卒中センター外来
- 1F A棟1階病棟
救命救急センターICU病棟

B棟 救命救急 / 心臓病センター

- 6F B棟6階病棟
- 5F B棟5階病棟
- 4F B棟4階病棟、HCU病棟
- 3F B棟3階病棟、SCU病棟
- 2F B棟2階小児病棟
小児心臓ICU病棟
- 1F 救命救急センター外来

F棟 包括的がんセンター

- 4F F棟4階病棟
- 3F 中央検査部
- 2F 包括的がんセンターF棟外来
- 1F 放射線腫瘍科



C棟

- 屋上 ヘリポート
- 4F 手術部門
- 3F 手術部門、中央検査部
リハビリテーションセンター
ラーニングセンター
- 2F 外来コンシェルジュ、画像診断室
内視鏡・生理機能検査受付
カフェテラス、売店
コンビニエンスストア
ヘアサロン
ノース・サウスストリート
- 1F 総合コンシェルジュ
核医学科 (PET・SPECT)
入退院ラウンジ
生理機能検査

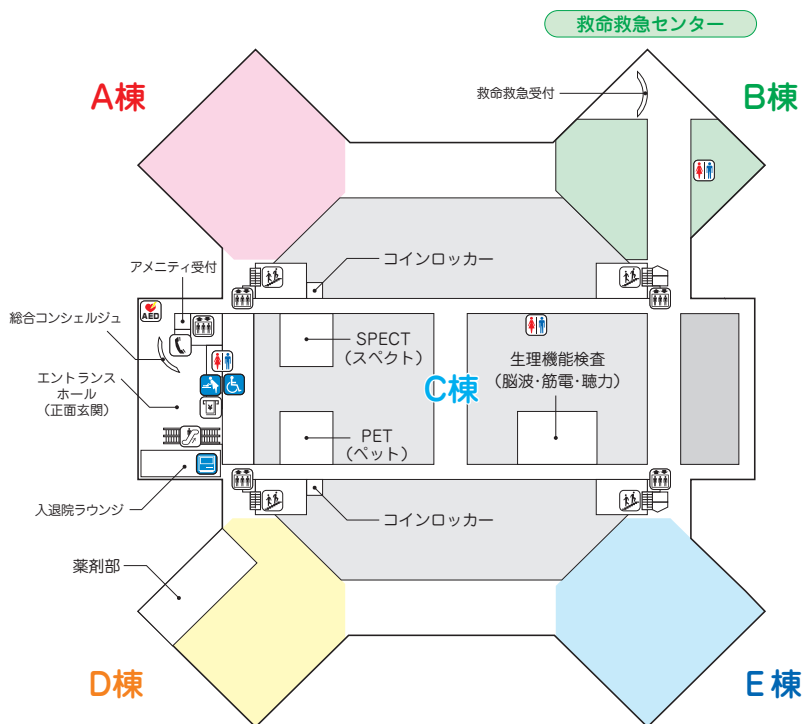
E棟 包括的がんセンター

- 6F E棟6階病棟
- 5F E棟5階病棟
- 4F E棟4階病棟
- 3F E棟3階病棟
- 2F 包括的がんセンターE棟外来
- 1F 栄養部

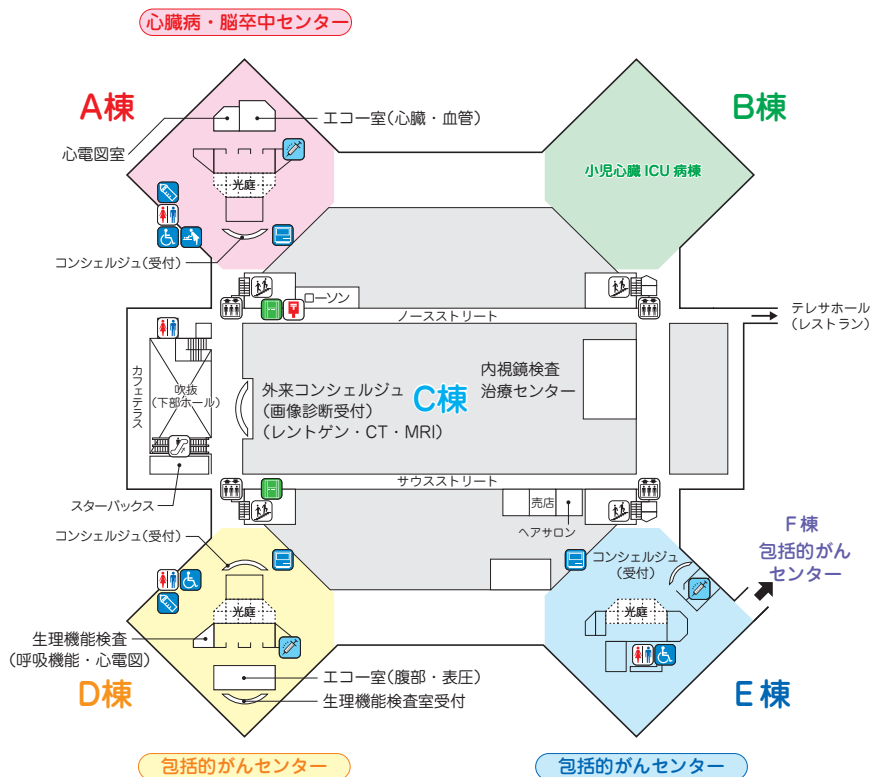
D棟 包括的がんセンター

- 6F D棟6階病棟
- 5F D棟5階病棟
- 4F D棟4階病棟、
HCU病棟
- 3F D棟3階病棟
- 2F 包括的がんセンターD棟外来
- 1F 薬剤部

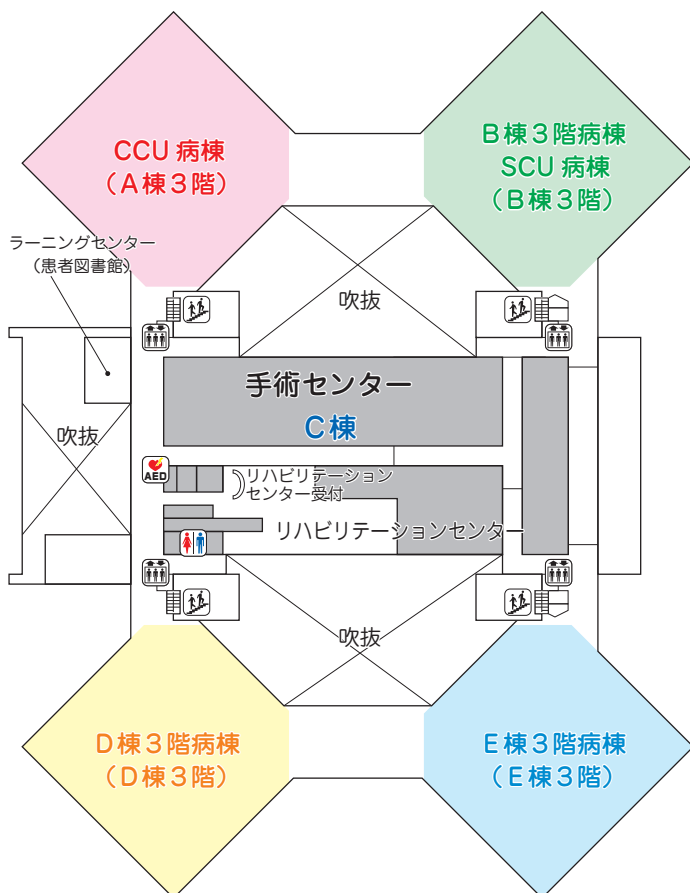
1 階院内案内図



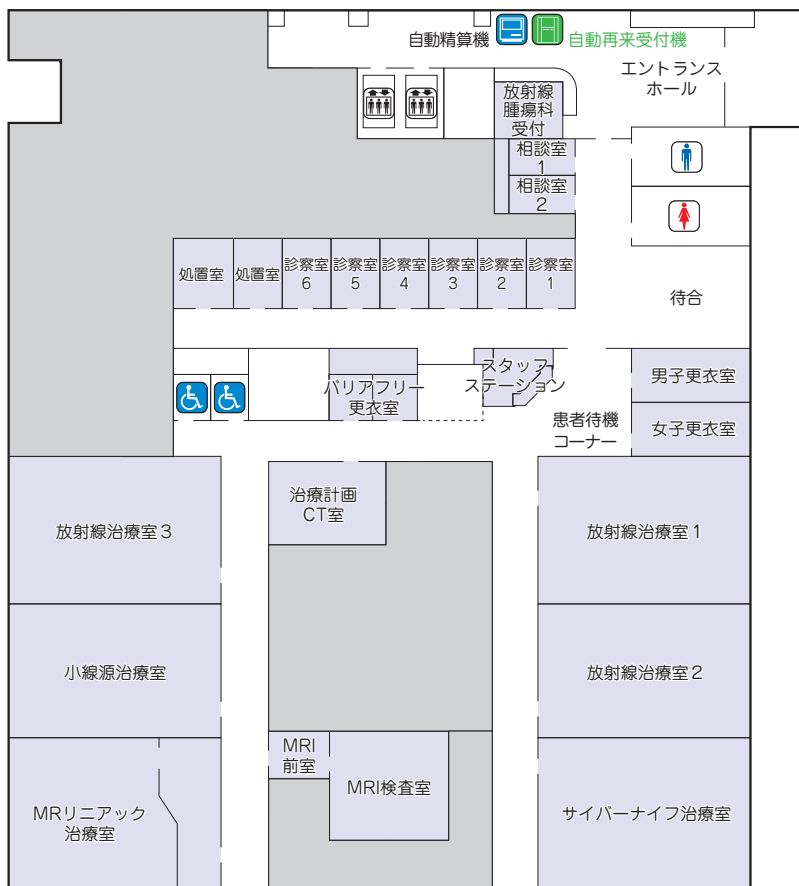
2階院内案内図



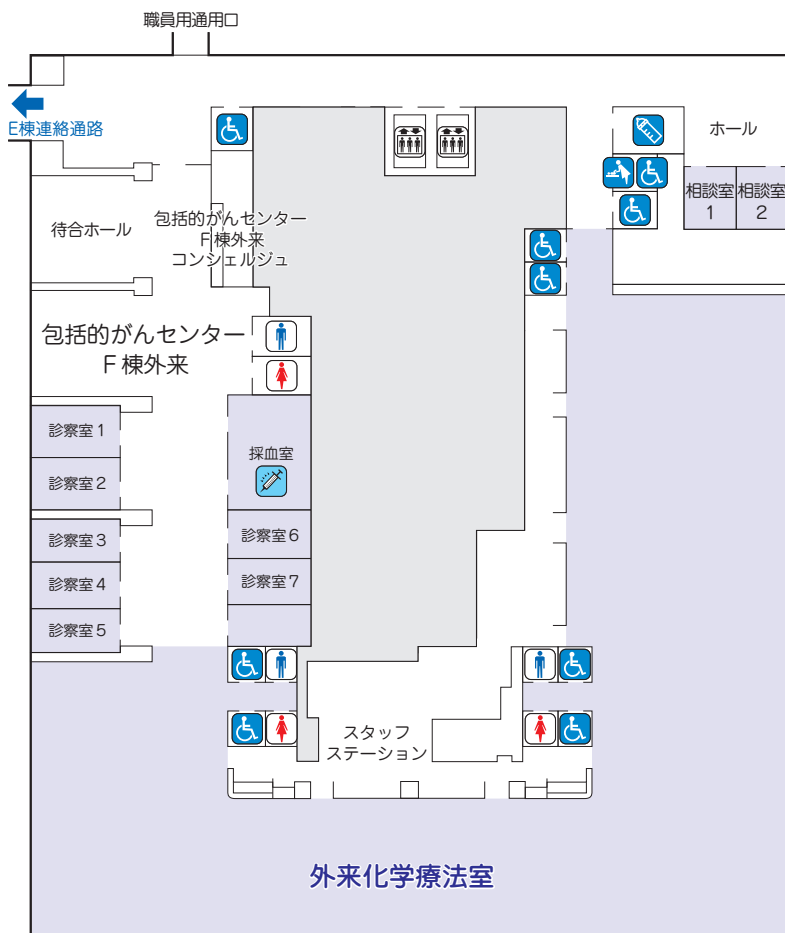
3階院内案内図



F 棟 1 階院内案内図



F 棟 2 階院内案内図



総合コンシェルジュ案内

正面玄関を入ってすぐ左側に総合コンシェルジュ（案内所）が設置されています。８：３０～１７：００まで下記の業務を行っています。

《総合コンシェルジュの業務》

- ①初めての患者さんへの受診案内から入院・外来診療案内、院内・院外施設紹介、交通・沿線案内等、病院の総合的な案内サービス業務を行います。
- ②入院患者さんや医師への面会案内、体の不自由な方の介助・入院患者さんの荷物の運搬等のサポート業務を行います。
- ③患者さんからの医療福祉相談、在宅看護・介護及び療養相談、医療費相談、診療相談、利用者相談等の各種相談業務を行います。
- ④カルテ開示案内・受付、セカンドオピニオン案内・受付と各担当者への取次ぎ業務を行います。
- ⑤エントランスホール近辺のセキュリティ、安全管理業務を行います。

総合コンシェルジュは、「患者さんに当センターを最大限に有効利用していただくことはもとより、医療に関する様々な情報の提供と相談に応じる」という基本的な考え方のもと設置しました。

診療に関することをお気軽にご相談ください。



総合コンシェルジュ（C棟1階玄関ホール）

診断書・証明書受付案内

入退院ラウンジでは入院中患者さんの書類の受付を行っております。外来患者さんは、各センターコンシェルジュにて受付及びお渡しを行っております。

受付時間 8:30～17:00（日・祝日を除く）

TEL 042-984-4761

外来コンシェルジュ案内

正面玄関ホールに入って右側のエスカレータを昇ると、左側正面に外来コンシェルジュ・画像診断受付が設置されています。8:30～17:00まで、下記の業務を行っています。

《外来コンシェルジュ・画像診断受付》

- ①診察を受ける患者さんへ、各外来診療科の場所の案内など、患者さんが必要とされる案内サービスを行います。
- ②レントゲン・CT・MRI検査の受付をいたします。

外来コンシェルジュ（C棟2階）



外来診療案内

初めての患者さんへ

当センターは、予約制です。初診で受診される場合も他院からの紹介状と事前の診察予約が必要です。紹介状をお持ちでない場合もご受診頂けますが、ご予約の上ご来院ください。但し、その際には保険外併用療養費として7,700円(税込)を別途徴収させていただきます。予約取得につきましては、予約センター案内 (P18) をご覧ください。

診 療 日：月曜日～土曜日（日曜日・祝日・年末年始を除く）

診療受付時間：8：30～16：00（12：00～13：00を除く）

（初診の方は15：00まで）

診 療 時 間：8：30～17：00（12：00～13：00を除く）

受 診 相 談：受診手続き、受付方法のわからない場合には、各コンシェルジュにお申し出ください。

受診受付窓口：初めて受診される場合は、他院の紹介状をお持ちください。紹介状がない場合、または当センターに該当診療科がない場合は、診察をお受けできない場合がございます。また、紹介状なしで受診されますと保険外併用療養費として7,700円(税込)を別途徴収させていただきます。

また、ご持参された紹介状・レントゲンフィルム・CD・DVDは紹介情報を事前に電子カルテに取り込みますので、各コンシェルジュにて開封し、預らせていただきます。

各センターコンシェルジュにて、「外来診療申込書」と診察券(IDカード)、問診票、呼出受信機をお受取りください。（予約をされていない場合は、紹介状を各センターコンシェルジュにご提示のうえご相談ください。）呼出受信機にて呼びいたしますので、外来診療申込書と問診票をご確認いただき、院内各所でお待ちください。

診察券 (ID カード)

：診察券は、永久に使用しますので大切に保管してください。

診察券は、来院の際、必ずお持ちください。

診察終了後：診察が終わりましたら、診察券、呼出受信機、本日の予定表の入っ

たファイルを各センターコンシェルジュにご提出ください。

料 金 計 算：各センターコンシェルジュで承ります。

支 払：自動精算機をご利用ください。

処 方：原則、院外処方となります。院内処方の場合は、D 棟 1 階薬剤部に引換券を提出して、薬をお受け取りください。

再来の患者さんへ（当センターにて継続治療の方）

診 察 日：月曜日～土曜日（日曜日・祝日・年末年始を除く）

診療受付時間：8：30～16：00（12：00～13：00を除く）

診 療 時 間：8：30～17：00（12：00～13：00を除く）

再診の場合：予約のある方は、自動再来受付機にて、受付をしてください。

：予約のない方は、各センターコンシェルジュで受付をしてください。看護師が該当診療科を確認してご案内いたします。

保険証について

当院では受診の際、各センターコンシェルジュにて毎回、保険証を確認させていただきますので、ご提示をお願いいたします。

また、マイナ保険証を利用した「オンライン資格確認システム」を導入しております。保険資格情報のほか、過去の診療情報、お薬情報、特定健診結果情報をマイナ保険証より取得・活用することで、質の高い医療を提供するため、マイナ保険証確認端末のご利用にご協力をお願いいたします。

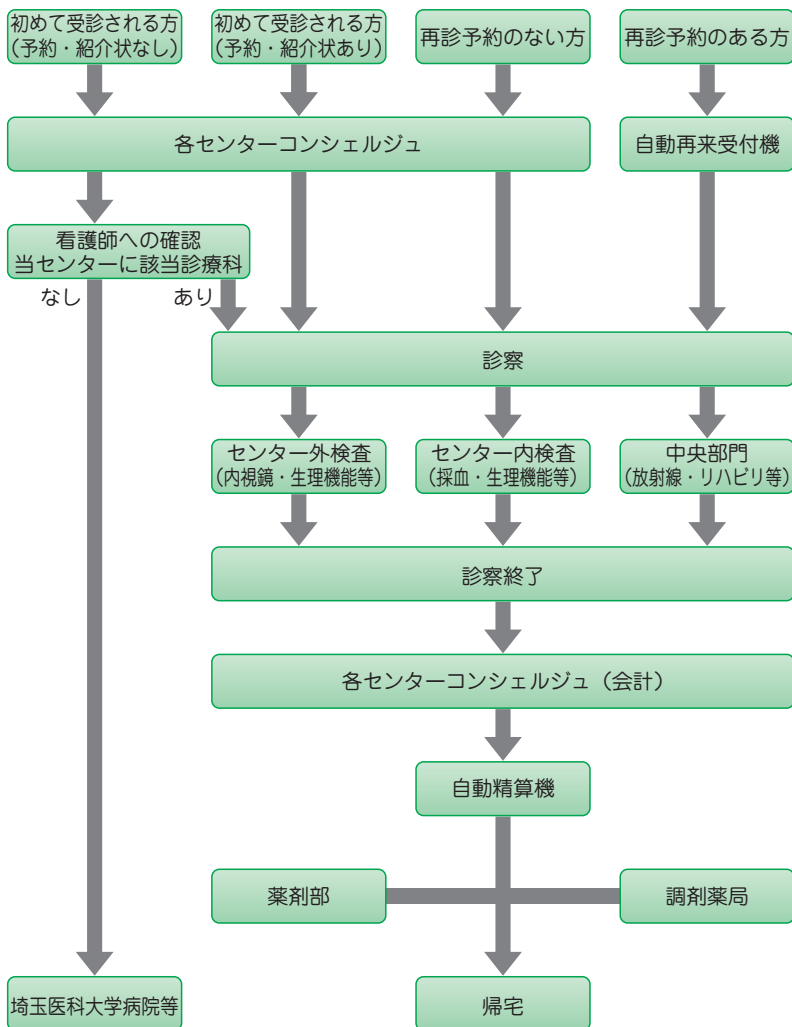
なお、マイナ保険証確認端末は、各種公費受給者証には対応しておりません。（子ども医療、重度障害者医療、難病医療、特定疾患、精神医療、更生医療、その他医療証については受給者証をご持参ください）

*結婚等で氏名変更が生じた場合、または保険証申請中、保険証変更は各センターコンシェルジュへお申し出ください。

救命救急センター

第2次・3次を対象とした救命救急センターを、B 棟 1 階に設置しておりますが、原則救急車来院対応で、一般の夜間・休日診療に対応するものではありません。また、夜間診療の会計は、預り金となります。預り金は、日曜日・祝日を除く月曜日から土曜日の8：30から17：00までに救命救急センター受付にて精算させていただきます。

外来診療の流れ



予約センター案内

当センターは、患者さんへのサービス向上を推進するため、電話にて初診患者さんから再診患者さんまでの診察予約、予約の変更・取消を担当する予約センターを設置しています。

予約受付時間：月曜日～土曜日（日曜日・祝日を除く）８：３０～１７：００

予約について：１）予約の対象となる患者さん

- ・当センターを初めて受診される患者さんで、包括的がんセンター、心臓病センター、脳卒中センター宛の紹介状をお持ちの方
- ・継続診療中または以前受診したことのある方

２）予約の対象とならない患者さん

- ・上記以外の紹介状をお持ちの病院新来・病院再来の方
- ・紹介状をお持ちでない病院新来の方
- ・救命救急センターに受診希望の方
- ・がん、心臓、脳卒中以外の疾患で受診希望の方

予約の変更・取消について

- ：１）予約の変更・取消は、電話のみの対応となります。
- ２）予約の変更・取消は、原則予約日の２日前までとなります。
- ３）病院新来・診療科初診の方はその場で変更・取消が可能です。
- ４）通院中の患者さんは医師の判断や検査等の変更を要するため、折り返し電話連絡させていただきます。
- ５）取消の場合、検査等の予約も取り消しとなることがあります。
- ６）変更の場合、変更日以外の検査等も変更となることがあります。

予約センター

受付時間 ８：３０～１７：００

電話番号	心臓病・脳卒中センター	０４２－９８４－０４７４
	包括的がんセンター	０４２－９８４－０４７５
	初診専用	０４２－９８４－０４７６

外来呼出受信機を利用される方へ

当センターは、患者さんに「呼出受信機」を携帯していただくことで、診察室前での待ち時間解消やプライバシーの保護、さらに院内各所の施設を有効利用していただき、患者さんへのサービスの向上を図りたいと考えております。

機能：メッセージ表示・メロディー音・振動・光によって、診察の順番が来たことをお知らせする機能を備えております。

導入効果：・従来患者さんはいつ診察呼出が掛かるか解らず診察待合付近から離れることが出来ませんでした。が、呼出受信機により病院内を自由に移動して院内各所の至るところで待機することが可能となります。

- ・診察から検査・会計まで円滑に患者さんを誘導することができます。
- ・特定の患者さんへの緊急呼出、災害時の全患者さんへの避難案内ができます。

使用範囲：・1階、2階全フロア
・3階リハビリテーションセンター
ラーニングセンター（患者図書館）
・テレサホール（食堂）
・ラウンジヤマネ（食堂）
・救命救急センター側駐車場

貸出場所：・初めて受診される方、再診予約のない方
各センターコンシェルジュ（A、D、F棟2階）
・再診予約のある方
自動再来受付機（C棟2階サウスストリート・ノースストリート、F棟1階エントランスホール）

返却場所：各センターコンシェルジュ
（A、D、E棟2階）



呼出受信機（無線タイプ）

自動精算機を利用される方へ

当センターは、外来診療費・入院診療費（退院会計を除く）のお支払いは、自動精算機をご利用いただいております。

自動精算機には、音声ガイダンス等のご利用案内機能があり操作は簡単に行うことができます。

設置場所

- ・入退院ラウンジ（C棟1階）
- ・心臓病・脳卒中センターコンシェルジュ（A棟2階）
- ・包括的がんセンター D 棟コンシェルジュ（D棟2階）
- ・包括的がんセンター E 棟コンシェルジュ（E棟2階）
- ・放射線腫瘍科受付（F棟1階）

※8、9、11 ページの院内案内図をご覧ください。

ご利用時間

- ・入退院ラウンジ
全日（日曜日、祝日、年末年始もご利用いただけます。）
8：30～17：00
- ・その他
月曜～土曜日（日曜日、祝日、年末年始を除く）
8：30～17：00

※F棟1階の土曜日は8：30～14：00



自動精算機

クレジットカード

- ・全ての自動精算機は、クレジットカードをご利用いただけます。
- ・お取扱いカード

VISA, Master Card, JCB, AMERICAN EXPRESS, DinersClub INTERNATIONAL, DISCOVER



各センターの特徴

包括的がんセンター 包括的がんセンターコンシェルジュ 042-984-4233

当センターは、“がん”のみを扱うのではなく、同時にその近縁疾患を取り扱います。サブセンターとして「消化器病センター」、「呼吸器病センター」、「通院治療センター」などを組み込み、すべてのがん患者さんを、各科腫瘍専門医と共に腫瘍内科医、腫瘍外科医、放射線腫瘍科医、精神腫瘍科医及び緩和医療科医が共同して治療方針を決定し、治療にあたります。

心臓病センター 心臓病センターコンシェルジュ 042-984-4220

当センターは、急性心筋梗塞、急性大動脈解離、重症の先天性心疾患等の、直ちに外科手術治療やカテーテル・インターベンションを必要とする心臓病重症例に対して常時複数症例に対応する体制が確保されています。心臓内科、心臓血管外科、小児心臓外科、小児心臓科などの専門診療科で構成され、新生児先天性心疾患から成人心臓病及び高齢者心臓病まで幅広く取り扱い、いかなる重症例であっても対応いたします。

救命救急センター

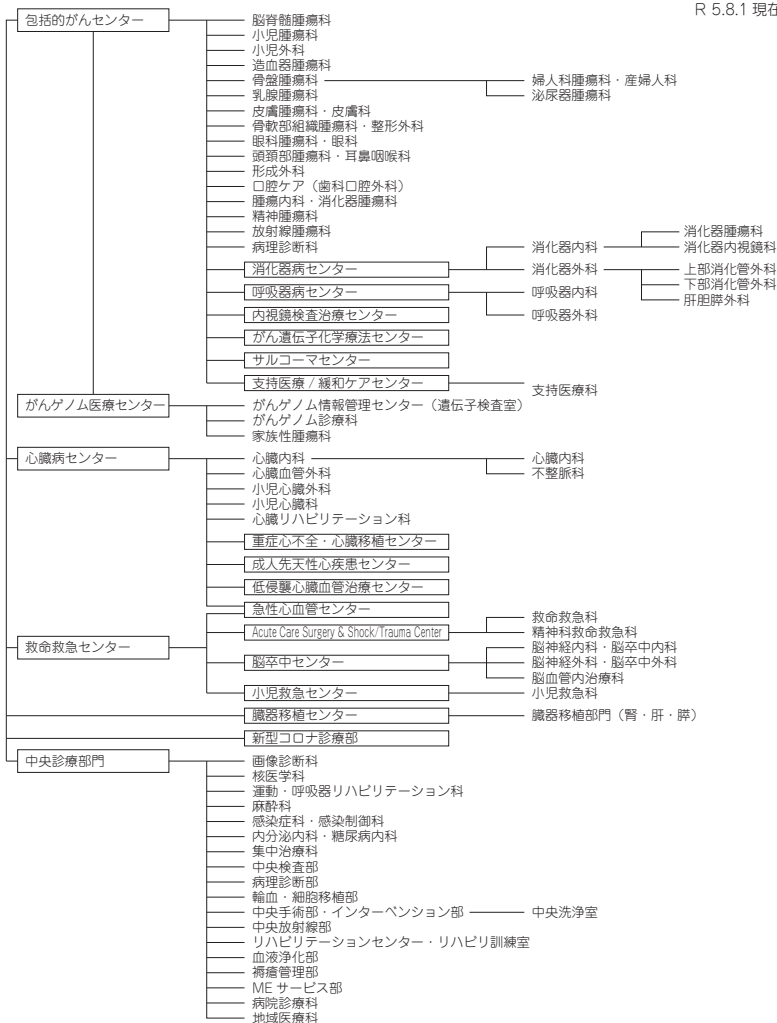
当センターは、第3次救命救急センターの指定を受けております。発症直後の脳血管疾患、新生児期や弱年小児期で重症化する先天性心疾患・急性心筋梗塞発作、小児外科領域の重症例に対応する体制を確保し、埼玉医科大学病院時間外・休日急患診療センターと緊密に連携して治療に当たります。更に、緊急時対応として消防・防災ヘリコプターによる患者搬送が、埼玉県内全域から25分以内に可能です。

脳卒中センター 脳卒中センターコンシェルジュ 042-984-4578

当センターは、脳卒中内科、脳卒中外科、脳血管内治療科の3つの診療科より構成されています。脳卒中内科では脳梗塞をはじめとする脳血管障害の内科的治療を、脳卒中外科では主に開頭手術を中心とした外科治療を、そして脳血管内治療科では開頭せずカテーテルを使った動脈瘤塞栓術や血管拡張術などを行っています。これら3つの診療科は常に協力しあっているような脳卒中患者さんにも対応できるような体制となっております。脳卒中センター外来はA棟2階で毎日それぞれの診療科が開いておりますので、脳卒中に関してどんなことでも御相談ください。

各センターの構成

R 5.8.1 現在



入退院ラウンジ案内

入院手続き（詳しくは、入退院ラウンジにお尋ねください。）

- ・診察後、入院が決まりましたら、各センターコンシェルジュにて入院手続書類一式をお渡しいたしますので、入院当日C棟1階入退院ラウンジにて手続きをしてください。
- ・入院の際には、①入院誓約書（記入済みのもの）②連帯保証書 ③病衣・タオルの使用およびおむつの使用と管理方法についての同意書 ④健康保険証 ⑤診察券（IDカード）⑥各種公費関係（お持ちの場合）が必要になります。
- ・自由診療・交通事故等の場合は上記以外に前納金として30万円お預りします。（退院時に医療金として精算いたします。前納金にクレジットカードは、ご利用いただけません。）
- ・緊急でやむをえず、手続きをしないで入院された方は、後日、C棟1階入退院ラウンジにて手続きをしてください。
- ・入院中の患者さんは、センター内駐車場への車の駐車はご遠慮ください。
- ・盗難防止のため、貴重品、多額の現金等の持参はお控えください。
- ・日用品は、病院内のコンビニエンスストア、売店でも購入できます。

病衣について・病衣（パジャマタイプ）・タオルを有料で貸与しております。

入院医療金について

- ・毎月月末締めで翌月の中旬に定時請求書を病室にお届けします。お支払いは2週間以内に自動精算機でお願いいたします。

（設置場所、ご利用日時はP20をご参照ください）

入退院ラウンジ（C棟1階）

心臓病・脳卒中センターコンシェルジュ（A棟2階）

包括的がんセンターD棟コンシェルジュ（D棟2階）

包括的がんセンターE棟コンシェルジュ（E棟2階）

放射線腫瘍科受付（F棟1階）

退院時の精算について

- ・詳しくは、入院手帳をお読みください。
 - ※入院医療金のお支払いには、クレジットカードもご利用いただけます。
- 入退院ラウンジにてお申し付けください。

お取り扱いカード VISA, Master Card, JCB,
AMERICAN EXPRESS,
DinersClub INTERNATIONAL, DISCOVER



入退院ラウンジ（C棟1階）

受付時間 8:30～17:00 電話番号 042-984-4115

入院にあたってのお願い

当センターは、埼玉県全域を範囲とし、がん、心臓病に対する高度専門特殊医療に特化し、かつ高度の救命救急医療（脳卒中を含む）を提供する医療機関です。救命救急センター、埼玉県災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院などに指定されており、急性期医療と先進医療を実施する大学病院としての役割を担っております。

緊急入院が必要な患者さんや、早期に手術や治療等が必要な患者さんをひとりで多く治療するため、下記状態の患者さんには、ご紹介元の病院や地域の医療機関などの連携施設で治療を続けていただく場合もございますのでご了承ください。

- 急性期を脱した状態
- 手術後の安定した状態
- 救命救急処置後の安定した状態
- 治療・方針が確定し、他の医療施設での治療が望ましい、または可能な状態

急性期医療・救命救急医療をより円滑に機能させるために、患者さんやご家族の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

- 健康保険法の規定により、入院後7日以内に退院調整を開始することとなっております。
退院調整看護師、社会福祉士等が退院調整の相談を行います。

注 意 事 項

面会について

当センターでは、病棟でのセキュリティ強化を目的に面会者の方には、面会証シールを貼付していただきます。面会証シールは、正面玄関にある総合コンシェルジュにて面会手続きの際お渡しいたします。

- (1) 面会時間　：　平日　13:00　～　20:00
土曜日、日曜日、祝日　11:00　～　20:00
- (2) 面会される場合は、必ず看護師に申し出て、面会の許可を得てください。
病状・治療によっては、ご遠慮願うこともあります。面会はおおむね30分以内にしてください。
- (3) 小学生以下のお子様の面会をご遠慮いただいております。
- (4) かぜまたは流行性の病気にかかっている方の面会はお断りいたします。
- (5) アレルギーや香りに敏感な患者さんもいらっしゃいますので、お花はご遠慮ください。
- (6) 病院より提供される飲食物以外については、医師または看護師の許可を得てからお持ち込みください。
- (7) 面会者の病室での飲食をご遠慮ください。
- (8) 面会時は各病棟・病室入口に設置されているすり込み式手指消毒剤で、手の消毒をお願いいたします。
- (9) 病棟病室が移動している場合がございますのでご注意ください。

その他

- (1) 病院敷地内は、全面禁煙です。
- (2) 入院中の運動・入浴・外出等の可否については、すべて医師・看護師の指示に従い、許可を得てからにしてください。
- (3) 万が一、災害が発生した場合は、病院関係者の誘導に従ってください。
- (4) 病院内には、危険な場所や立ち入り禁止の場所がありますので、必要以外の場所へ立ち入らないでください。
- (5) 火気には特に注意して、火災予防にご協力ください。
- (6) 公費負担等で診療を希望される方は、主治医・看護師または、ソーシャルワーカーに気軽にご相談ください。

- (7) 病棟の消灯時間は22:00です。消灯後は、他の患者さんの迷惑にならないよう安静にしてください。
- (8) 病院内での紛失物については一切責任を負いかねますので各自ご注意ください。
- (9) セキュリティ・安全管理のため録画機能付き防犯カメラを院内各所に設置しております。

お願い

1. 医師・看護師・薬剤師等からの治療上の指示は、必ずお守りください。
2. 静かな療養環境のために、必要なマナー・ルールの遵守にご協力ください。
3. 当センター内において、下記のような行為を認めた場合強制退院・退去となりますのでご注意ください。
 - (1) 他の患者さんや病院職員(医師・看護師等、以下同じ)に暴力をふるう、またはそのおそれがある場合
 - (2) 大声や暴言または脅迫的な言動により、他の患者さんや病院職員に迷惑を及ぼす、または病院職員の業務を妨げた場合
 - (3) 病院職員の体を触る、または卑猥な言葉を発する等のセクハラを行った場合
 - (4) 病院職員に不当な要求を行った場合
 - (5) 病院内の機器、備品、施設等を破損した場合
 - (6) 治療・面会等の理由なくして、外来や病棟等の診療区域内に立ち入った場合
 - (7) 危険物を持ち込んだ場合
 - (8) 病院職員への文書作成の強要や、執拗な面会等の要求を行った場合
 - (9) その他、病院運営上必要なことで当院の関係職員が注意したにも関わらず迷惑行為を繰り返した場合
4. 許可なく、敷地・建物内において次のすべての行為を禁止します。
 - (1) プラ・パンフレット等の配布・貼付
 - (2) 呼び掛け・勧誘
 - (3) 宣伝・広告
 - (4) 販売・出店
 - (5) 故なく立ち入る行為
 - (6) 写真・ビデオ撮影・録音
 - (7) その他の迷惑行為

5. 危険物の持ち込み禁止について

これらは 院内に持ち込み禁止です!

当院では患者様の安全管理上、次のような危険物の持ち込みをお断りしています。
ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

刃物類・先端がとがったもの



発火物



埼玉医科大学国際医療センター

携帯電話のご利用について

院内では、マナーモードでの使用をお願いします。
メールやインターネット等のデータ通信は可能です。

○次の場所では、電源をお切りください。

ICU 等病棟（談話室、食堂を除く）

（A1 病棟、A3 病棟、A4 病棟、B2 病棟、B3 病棟、B4 病棟、D4 病棟。
ただし、A1 病棟以外は電源を切る必要のない場所があります。詳細は
各病棟の避難経路図に記載されています。）

○次の場所では、通話をご遠慮ください。

外来および検査部門エリア（診察室、処置室、待合など）

病棟 4 人病室、病棟内の廊下

※携帯電話を使用される際は、周りの方へのご迷惑にならないようマナーを守ってお使いください。

火災・地震・災害についてのご注意

1. 病院敷地内は、全面禁煙です。
2. 病院敷地内での火気の取扱いは、特に注意し火災予防にご協力ください。
3. 火災を発見したら、直ちに周辺職員に大声でお知らせください。
4. 火災・地震などが発生したときは、病院職員の誘導に従ってください。
5. 避難時は、エレベーターを利用しないでください。
6. 避難階段は、各センター入口自動ドア横に設置されています。（火災時、セキュリティは解除されます。）
7. 避難経路は、各種案内等に掲載されていますのでご確認ください。
外来フロア：「院内案内図」「外来受診のご案内」
病棟フロア：各ベッドに設置された「病棟案内」

病院内注意事項のサインについて

院内には、以下の注意サインがございますので、ご留意頂きますようお願い申し上げます



手スリにのぼらない
ください



ガラスに寄りかから
ないください



禁煙



電源をお切り
ください



盲導 / 介助犬以
外の動物・ペッ
トを連れて入ら
ないください

この他病院内には、危険な場所や立ち入り禁止の場所があります。必要以外の場所には立ち入らないください。

患者安全に対する取り組み

当センターでは、患者さんの安全向上へのさらなる取り組みとして、国際的な評価基準（JCI）に基づく目標を設定しています。

職員は次の取り組みを行っております。患者さん・患者さんご家族の方々にもご協力いただくことがありますので、よろしくお願いします。

①患者さんの確認を確実な方法で行います

患者さんを取り違えてしまうと大事故につながります。それを防ぐために、特に重要な場面である**検査・採血・輸血・処置全般・投薬などを行うときに患者さんの確認**を次の方法で行っています。

- 患者さんに、「フルネームと生年月日」を名乗っていただき、電子カルテの情報などと照合しております。
 - 患者さん自身が名乗れない場合は、**ご家族の方に代わって名乗っていただくか、診察券やリストバンドを用いて確認**しております。
- 院内すべての場所、すべての状況で統一して患者さんの確認を行います。

②良好なコミュニケーションを図ります

職員同士や職員と患者さんの間での情報伝達による間違いを減らし、安全な医療の提供に努めます。受け手への正確な情報伝達として以下の内容に取り組んでいます。

- 医師からの指示は、救命処置中を除き、指示簿に記載して確実な伝達をしています。
- 救命処置中の口頭での指示、また緊急に電話での報告が必要な場合は、受け手は内容を書き留め、読み上げて確認する事で伝達誤りがないようにしています。
- 患者さんへの説明は文書や図を用いて、理解していただけるよう行っています。

③薬剤を使用する際の安全性を確保します

薬剤の管理を適切に行い、患者さんに安全に投与できるよう取り組んでいきます。

- 名前が似ている、見た目が似ているなどの間違いやすく**注意すべき薬剤は見てすぐわかるように表示**し、それぞれを離して保管するなどしております。
- 取扱いの難しい薬剤は、見てすぐわかるように表示**し配置する部署を限定して**保管場所は鍵をかける**など安易に使用できないように工夫しています。

④手術、侵襲的処置の部位の確認（マーキング）、手技の確認（タイムアウト）を徹底して行います

正しい患者さんに、正しい部位、正しい手順で手術、侵襲的処置を行うように職員と患者さん、職員同士での確認をしっかりと行っています。

- 手術、処置部位への**マーキングは、患者さん、ご家族と一緒に**行い「→」のマークを用いて場所をはっきりとわかるようにしています。
- 手術、処置施行前に物品、機器などについて準備できているか全て確認しています。
- 手術、処置を開始する前に全員で手を止めて**チェックリストによる施術内容の確認（タイムアウト）**を行っています。

⑤医療に関連する感染のリスクを低減します

医療に関連した合併症としての感染（症）を減らすため、感染対策を実践しています。

- 感染対策の基本である手指衛生（手洗い）を5つのタイミング（患者さんに触れる前・触れた後、清潔／無菌操作の前、体液に触れた／触れたかもしれないとき、患者さんの周辺物品に触れた後）で行っています。
- 職員の教育はもちろんのこと、患者さんやご家族にも感染対策について説明いたします。
- 皆さんの協力のもと、全員で感染対策に取り組んでいます。

⑥転倒・転落やアレルギーによる事故のリスクを低減します

事故防止のため、次の場面で患者さんへリスク評価を適宜行っています。

- 外来受診または入院する際に評価を実施しています。
- 入院中服用中の薬剤、状態の変化による転倒リスクの再評価を実施しています。
- 常に職員内で患者さんのリスクを情報共有するため、
転倒・転落のリスク → 「ピンク色のリストバンド」
アレルギーのリスク → 「緑色のリストバンド」
を装着していただいております。
- 対策案を立案し、患者さんと一緒に防止に取り組んでいます。

院内施設案内

施設	場所	営業時間	定休日
コンビニエンスストア (ローソン)	C 棟 2 階 ノースストリート	24 時間営業	年中無休
カフェ (スターバックスコーヒー)	C 棟 2 階 エスカレーター隣り	月曜日～金曜日 8:00 ～ 19:00 土曜日 8:00 ～ 18:00 日・祝日 10:00 ～ 17:00	年中無休
売店 (ウエルショップ)	C 棟 2 階 サウスストリート	月曜日～土曜日 9:30 ～ 17:30	日・祝日
美容室 (こもれび)	C 棟 2 階 サウスストリート	月曜日～土曜日 9:00 ～ 18:00	日曜日 (祝日は営業)
ATM (埼玉りそな銀行)	C 棟 1 階 エントランス裏	月曜日～金曜日 9:00 ～ 19:00 土曜日 9:00 ～ 17:00	日・祝日
新聞・郵便・宅配	C 棟 2 階 ノースストリート (コンビニエンスストア内)	24 時間営業	年中無休
ラーニングセンター (患者図書館)	C 棟 3 階	月曜日～金曜日 9:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00	土・日・祝日 及び不定期の 休館あり
テレサホール (患者・学生・職員用食堂)	厚生棟 (院外)	月曜日～金曜日 11:00 ～ 14:30 17:00 ～ 18:30 土曜日 11:00 ～ 14:30	年中無休
ラウンジャマネ (患者・学生・職員用食堂)	管理棟 1 階 (院外)	11:00 ～ 14:30	土・日曜日、 祝日

テレサホール、ラウンジャマネ ラストオーダーは終了 30 分前になります。

セカンドオピニオンを希望される方へ

セカンドオピニオンとは、診断や治療方針に関する主治医以外の医師による意見のことを言います。医療が高度化し治療の選択肢も多くなり、他の医師の意見も聞き納得して治療を受けたいという患者さんが増えてきています。

当センターでは患者さんの、安心で質の高い医療を受ける権利、あるいは治療についての自己決定権を尊重し、これらを支援することを目的に、セカンドオピニオンを希望される患者さんのためにセカンドオピニオンを行っております。

必要な資料として、現在診療を受けている医療機関の紹介状、検査所見、画像データ（CD-R 等）をご用意ください。必要な資料の準備ができてからの申し込みをお願いします。

なお、セカンドオピニオン後の治療は、紹介元的主治医に継続していただくことが一般的な原則となっています。

他院へのセカンドオピニオンをご希望の場合は、主治医または担当医にご相談ください。

1. 申 込 者：患者さんご本人、またはご家族です。訴訟等を目的とする申込は承れませんのであらかじめご了承ください。また、現在治療中の医療機関からの紹介状のある方のみに限らせて頂きます。
2. 受付窓口：①受付窓口は各センターコンシェルジュです。ご来院の際はコンシェルジュにお尋ねください。
②受付時間は平日の 8：30～17：00 です。
3. 対象疾患：当センターの全ての診療科の対象疾患（がん・心臓病・脳卒中）
4. 担当医師：当該診療科の診療部長、副診療部長、医長（教授、准教授、講師）若しくは申込者の指定される医師が担当します。
5. 実施日時：①予約制。実施時間は担当医師が指定する日時（平日、9：00～16：00）となります。
②実施時間は原則 1 時間以内です。
6. 料 金：1 日 1 回 30 分まで 22,000 円（税込）
1 時間まで 33,000 円（税込）
以降 30 分毎に 11,000 円（税込）
健康保険の適応にはなりません。
7. 電話番号：042-984-4108

オンラインセカンドオピニオンを希望されるかたへ

当センターでは、遠方にお住まいの方でもお気軽にご相談いただけるよう、PC、スマートフォン、タブレットを使用したビデオ通話によるオンラインセカンドオピニオンを行っております。

現在診療を受けている医療機関の紹介状、検査所見、画像データ（CD-R等）をご用意いただき、当センターホームページの申込みフォームよりお申込みください。対象の方には事前にご用意いただいた資料と同意書等の郵送、写真付き身分証のご用意をお願いしています。ご相談内容によってオンライン対応が適さないと判断した場合は、対面でのセカンドオピニオンをご案内する場合があります。

なお、オンラインセカンドオピニオン後の治療は、紹介元の主治医に継続していただくことが一般的な原則となっています。

1. 申込者：患者さんご本人、またはご家族です。訴訟等を目的とする申込みは承れませんのであらかじめご了承ください。
2. 受付窓口：①当センターホームページ「オンラインセカンドオピニオン申込フォーム」より
②地域医療連携室へのお電話でも可能です。
受付時間は月～土 8:30～17:00（祝日・年末年始除く）です。
3. 担当医師：当該診療科の診療部長、副部長、医長（教授、准教授、講師）
4. 実施日時：予約制。実施時間は基本的には担当医師が指定する日時（月～土 9:00～16:00）となります。
5. 料 金：30分まで 22,000 円（税込）
30分～1時間まで 44,000 円（税込）
健康保険の適応にはなりません。
6. 連絡先：042-984-4108（地域医療連携室）
7. 支払い：クレジットカード決済
※詳しくは当センターホームページをご覧ください

カルテ開示を希望される方へ

当センターでは、診療情報の開示を希望される方に対しカルテ開示を行っております。

当センターのカルテ開示は、患者さんと医療者が情報を共有することにより、医療の質を高めるとともに、真のよりよい信頼関係を築くことを目的としたものです。詳細は、各センターコンシェルジュにお尋ねください。

開示請求者：患者本人

患者の同意を得た患者の家族

遺族（法定相続人の代表者）

請求方法：開示請求者が来院し、請求者本人であることを証明するものを提示してください。（運転免許証・健康保険証・マイナンバーカード、患者本人以外の場合は戸籍謄本・登記事項証明書なども）

対象カルテ：平成19年4月以降の外来、入院カルテ

開示方法：カルテコピー

（税込）

内 容	コピー手数料	カルテコピー料
カルテコピー	1,100円	白黒コピー 枚数×22円
		カラーコピー 枚数×33円
		DVD・CD-R 枚数×2,200円

※開示に伴う医師との面談をご希望の場合は別途料金が掛かります。ご希望の方はお問い合わせください。開示には医師が同席いたします。

※料金設定が予告なく変更になる場合があります。

連絡先

受付時間 8：30～17：00（日・祝日・年末年始を除く）

電話番号 042-984-4108

個人情報の取り扱いについてのお願い

医療を行うためには、患者さんの病歴や診察所見、また、検査所見などの個人情報の収集が必要です。

当センターは「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、患者さんの個人情報保護に適切に取り組み、その取り扱いには厳重な注意を払っております。

個人情報の利用目的等につきまして、以下のことにご理解くださいますようお願いいたします。以下は厚生労働省の示す指針に準拠したものです。ご希望の方には印刷したものをお渡ししますので、各コンシェルジュへお申し付けください。個人情報保護相談室にて対応いたします。

1. 当センターにおける個人情報の主な利用目的でご同意いただきたいこと

1) 医療の提供に基本的に必要な利用目的

患者さんの個人情報の基本的な取得目的は、診療の提供とこれに伴う保険事務や、患者さんの関わる病棟などの管理運営などの必要な業務に利用することです。また、適切な診療のために、他の医療機関との連携を図ること、外部の医師等の助言を求めること、他の医療機関からの照会に応じること、ご家族等へ病状の説明を行うことなどにもしばしば必要となります。これらにつきましては、特に留保の意思表示を頂戴しない限り、ご同意をいただいているものとして利用させていただきます。

2) 上記以外として、病院の管理運営業務のうち

- ・業務の維持・改善のための資料
- ・学生の実習
- ・院内において行われる勉強会

などで利用させていただく場合があげられます。

以上1) 2)でご同意しがたいものがある場合、患者さんは当センターに対し、あらかじめご本人の明確な意思の確認を得るようお求めにすることができます。この場合には、各コンシェルジュまたは個人情報保護相談室にご相談ください。そのような意思表示をされない場合には、上記について同意を頂戴したものとさせていただきます。同意や

留保は、後日お申し出があれば、いつでも変更することができます。

以上の詳細やその他の利用目的につきましては、次頁の個人情報の業務上の利用目的をご覧ください。

2. 個人情報の開示、訂正、利用目的の通知、利用停止などを求められる場合には、各コンシェルジュへお声掛けください。個人情報保護相談室にて対応いたします。開示の場合は手数料がかかります。ご質問やご意見がございましたら各コンシェルジュにお声をかけてください。

個人情報上の業務上の利用目的

1. 医療を提供する上で必要な利用目的

- 1) 埼玉医科大学国際医療センターは、埼玉医科大学病院、埼玉医科大学総合医療センターと医療情報システム（電子カルテシステム等）により診療情報の共有化を図っており、各々の医療機関の医療情報を適切な医療提供のために利用いたします。
- 2) センター内部での利用に関する事項
 - ① 診察・検査・調剤・手術・処置などの医療サービス
 - ② 医療保険事務
 - ③ 患者さんにかかわる管理運営業務のうち、
 - ・ 外来・病棟・検査室・薬剤部などの管理
 - ・ 会計・経理
 - ・ 医療事故などの場合の報告
 - ・ 患者さんへの医療サービスの向上
- 3) 他施設への情報提供を伴う事項
 - ① 患者さんに提供する医療サービスにおいて
 - ・ 他の医療機関、薬局や訪問看護ステーション、介護サービス事業者などとの連携の必要が生じた場合
 - ・ 他の医療機関から当該患者さんの診療上必要な照会があった場合の回答
 - ・ 診療上、外部の医師等の意見・助言が必要でありそれを求める場合
 - ・ ご家族への病状説明
 - ② 医療保険事務のうち、
 - ・ 審査支払い機関へのレセプトの提出
 - ・ 審査支払い機関や保険者からの照会に対する回答
 - ・ 医療保険審査支払い機関または保険者への照会

2. 院内の管理運営業務に関する上記以外の利用目的

- ・ 医療サービスや業務の維持・改善のための基礎資料としての利用
- ・ 院内での学生の実習に伴って利用させていただける場合
- ・ 院内での勉強会・症例検討会など

3. 医学論文・学会発表などでの利用

医学論文や学会発表での利用は憲法に定める「学問の自由」に該当し、厳密には「個人情報保護法」が適用されませんが、当センターでは個人情報をもとに個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱う方針です。発表の際は情報が特定の患者さんのものであることが識別不可能な状態とし、また「情報の匿名化」作業を行います。

4. 第三者への情報提供について

情報を第三者に提供する場合には、原則的に患者さんのご同意を伺います。法的にご同意を必要としないものとして、当センターで施行できない検査の院外施設への委託、医療事故報告や外部機関の監査への対応などがあります。あらかじめご了承ください。

利用者苦情相談室

当センターを利用される患者さんやご家族等の利用者からのご質問・ご意見・苦情等を担当職員がお伺いいたします。

患者さんやご家族と職員の間で生じた様々な問題等について、中立的な立場で、対話を通じて協働的かつ柔軟に問題を解決していくため、専門の研修を修了した医療メディエーター（医療対話推進者）が介入させていただくこともあります。

病院を利用される皆様方の満足・サービス向上促進を目的に相談や支援を行いますのでご利用ください。

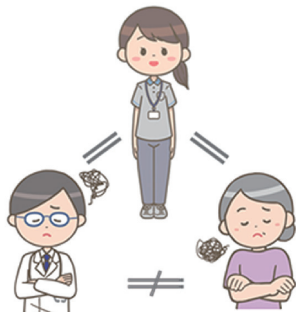
○受付場所：総合コンシェルジュ（1階メインエントランス）

○受付時間：月曜～土曜 8：30～17：00（祝日・年末年始を除く）

○担当者：利用者相談室長

※相談内容については、秘密を厳守いたします。

また、相談されたことにより、不利益を受けることはございません。



医療安全相談窓口

患者さんやご家族から、医療安全に関わるご相談、ご質問、ご意見等を担当職員がお伺いいたします。

- 受付場所：総合コンシェルジュ（1階メインエントランス）
- 受付時間：月曜～土曜 8：30～17：00（祝日・年末年始を除く）
上記以外：患者コールセンター TEL 042-984-4177
- 担当者：医療安全管理者（医療安全担当副院長）

※相談内容については秘密を厳守いたします。

また、相談されたことにより、不利益を受けることはございません。

医療福祉相談室 がん相談支援センター

医療福祉相談室及びがん相談支援センターでは、当院の心臓病センター、救命救急センター（脳卒中センター含む）、がんセンターにおかかりの患者さん及びご家族の療養生活に関する下記のようなご相談をお受けしております。（がん相談支援センターでは地域に開かれたがん診療支援の窓口としてかかりつけでない方からのご相談もお受けしております。）

ソーシャルワーカー（社会福祉士）や看護師がご相談をお受けいたします。

- 医療費や生活費のことが心配
- 療養生活に不安がある
- 地域の福祉サービスに関する情報を知りたい
- 医療機関・福祉施設の情報を教えてほしい
- 仕事や学校について
- 緩和医療やセカンドオピニオンについて
- 考えを整理したい、話を聴いてほしい

〈医療福祉相談室・がん相談支援センターのご利用方法〉

◇面接相談は、ご予約の方を優先させていただきます。予めご了承ください。

◇ご相談をご希望の方は、総合コンシェルジュ、各外来、病棟・外来看護師へお声掛けください。

◇または下記の電話番号へお電話ください。

医療福祉相談室：TEL 042-984-4106（直通）

がん相談支援センター：TEL 042-984-4329（直通）

受付時間：8：30～17：00（日、祝日、年末年始除く）

※ご相談内容については秘密を厳守いたします。相談者の許可なしに第三者へ漏れることはありません。

脳卒中・心臓病等総合支援センター

脳卒中・心臓病等総合支援センターでは、脳卒中・循環器全般にわたるご相談をお受けしております。

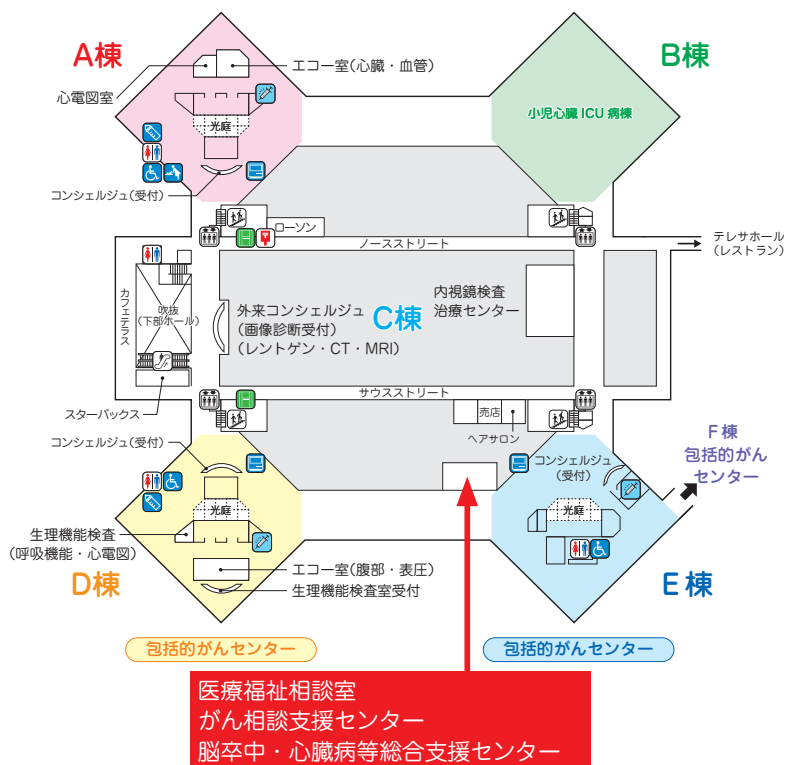
医師や看護師、ソーシャルワーカー（社会福祉士）がご相談をお受けいたします。

お問い合わせ先

受付時間：8：30～17：00（日、祝日、年末年始除く）

患者コールセンター：042-984-0608

心臓病・脳卒中センター



地域医療連携室

地域医療連携室

地域医療連携室では、医療機関から紹介された患者さんについて受診されたことを紹介元の医師に報告します。また定期的に会合を開き、患者さんかかりつけの医師との連携を強化し、地域に密着した医療を提供するためのお手伝いをいたします。

地域医療連携室

受付時間 8:30～17:30

電話番号 042-984-4433

臨床研究適正推進センター

臨床研究適正推進センター

臨床研究適正推進センターは治験、製造販売後調査、医師主導型臨床試験を支援するための組織です。医師、薬剤師、事務員、クリニカルリサーチコーディネーター、データマネージャー、臨床工学技師から構成されています。全員が、様々な職種の方々と連携を図り、臨床試験に参加される患者さんをサポートして、安全で質の高い臨床試験の実施を目指します。

臨床研究適正推進センター

受付時間 8:30～17:30

電話番号 042-984-4523

外来・病棟電話番号

外来・病棟	電話番号 市外局番(042)	場所
外来 心臓病センターコンシェルジュ(受付)	984-4220	A 棟2階
脳卒中センターコンシェルジュ(受付)	984-4578	A 棟2階
包括的がんセンターD 棟コンシェルジュ(受付)	984-4233	D 棟2階
包括的がんセンターE 棟コンシェルジュ(受付)	984-4250	E 棟2階
包括的がんセンターF 棟コンシェルジュ(受付)	984-4259	F 棟2階
病棟 A 棟1 階病棟	984-4131	
A 棟1 階救命救急センター I C U 病棟	984-4130	
A 棟3 階病棟	984-4307	
A 棟3 階急性心血管センター	984-0602	
A 棟4 階病棟	984-4419	
A 棟4 階C I C U 病棟	984-4418	
A 棟5 階病棟	984-4445	
A 棟6 階病棟	984-4682	
B 棟2 階小児心臓 I C U 病棟	984-4797	
B 棟2 階病棟	984-4297	
B 棟3 階病棟	984-4309	
B 棟3 階S C U 病棟	984-4308	
B 棟4 階病棟	984-0083	
B 棟4 階H C U 病棟	984-4421	
B 棟5 階病棟	984-4459	
B 棟6 階病棟	984-4573	
D 棟3 階病棟	984-4399	
D 棟4 階H C U 病棟	984-4432	
D 棟4 階病棟	984-4435	
D 棟5 階病棟	984-4465	
D 棟6 階病棟	984-4482	
E 棟3 階病棟	984-4415	
E 棟4 階病棟	984-4438	
E 棟5 階病棟	984-4473	
E 棟6 階無菌室病棟	984-4484	
F 棟4 階病棟	984-0448	

緩和（かんわ）ケアチーム

より自分らしく生活するために患者さんご家族を応援します。

緩和ケアとは

緩和ケアとは、がんなどの悪性腫瘍または、後天性免疫不全症候群の患者さんの苦痛をなるべく軽減し、患者さんとそのご家族が、より豊に生活を送ることができるように援助する治療やケアのことです。

どのような症状や問題でも、なるべく早い時期から良い方法を探すことが効果的です。

このような症状の方はご相談ください

- 痛み、息苦しさ、吐き気、お腹が張って苦しい、眠れないなど、身体に生じる様々な症状
- 不安、いらだち、気分が落ち込む、恐れ、といった心のつらさといった心のつらさ

緩和ケアチームとは

緩和ケアを提供するために、症状の緩和を担当する医師、心のつらさを和らげる精神科医師、看護を担当する看護師、ソーシャルワーカー、栄養士、薬剤師がチームに参加しています。

緩和ケアチームへの相談方法

入院中の患者さんとそのご家族が対象となります。病気の時期に関係なく、病棟の主治医あるいは看護師にご相談ください。

主治医から依頼を受けて、できるだけ早い時期から援助を開始いたします。

主治医、病棟看護師との関係は、今までどおり変わりはありません。緩和ケアチームと主治医、病棟看護師が連携し、援助方法を考え、実施いたします。

栄養サポートチーム（NST）

栄養サポートチーム（NST：Nutrition Sport Team）は、入院治療中の患者さんを対象とした、栄養管理を専門に行う医療チームです。

栄養に関する専門的な研修を受けた多職種のスタッフが集まったチームで、現在、医師・看護師・管理栄養士・言語聴覚士・薬剤師・臨床検査技師により構成されており、NST 専門療法士も在籍しています。

活動内容

〈入院患者さん・ご家族への活動〉

治療内容や病状に合わせて身体が必要としている栄養素を検討し、患者さん一人ひとりに合わせた食事や点滴・栄養剤を管理します。

入院期間中の栄養状態を改善したり、良好に保たれるよう活動しています。栄養の管理は、治療の効果をより上げることにもつながります。

〈NST 専門療法士 教育修練施設としての活動〉

医療スタッフに対して、栄養管理に関する専門的な研修を受けることが出来る教育施設として稼働しています。当センター以外の医療スタッフも受講することが出来ます。

現在、1年に1回、外部受講生を受け入れています。

※ 詳細は当センターホームページをご参照ください。

NST を利用したい場合

病棟の担当看護師または担当医へお声掛けください。

担当医または主治医からの依頼を受けて、NST のサポートが開始となります。

このようなときにご相談ください

- 食事が食べられない・食欲が減ってしまった
- 治療により体力が低下してしまった
- 治療の効果を上げるために栄養のサポートをして欲しい
- 栄養に関して不安があり話したい
- 点滴や栄養剤について知りたい など

※ 現在、外来患者さんへの対応は行っておりません。

呼吸ケアチーム

私たちは、当センターで手術を受ける患者さんが、肺炎などをおこさずに早く退院できるよう尽力しています。また、もともと肺の悪い患者さんには呼吸を手助けし、息苦しさを緩和することで、生活の質を高めることを支援したいと考えています。さまざまな医療スタッフがチームとなり力を合わせることで、患者さんの健康を守るお手伝いをしたいと思っております。

呼吸ケアチームについて

呼吸ケアチームでは、病気や怪我の影響で呼吸が障害されて酸素や人工呼吸器を必要とした患者さんがより良い経過が得られるよう治療・援助を行っています。チームは医師（麻酔科・救急救命科・呼吸器内科など）、看護師（集中ケア認定看護師・救急認定看護師・呼吸療法認定士を含む）、臨床工学技士、理学療法士、管理栄養士といった専門職からなります。これらの多職種の医療スタッフがチームとなって巡回などを行います。

また各病棟に「呼吸リクナース（看護師）」を配置し、呼吸ケアチームと連携して患者さんの呼吸管理にあたります。

さらに病院スタッフからの呼吸に関する問題を解決するお手伝いや呼吸ケアに関する講習会を開催して、呼吸ケアの質の向上に努めています。

巡回（ラウンド）について

ラウンドでは、人工呼吸器による治療を受けている患者さんの状態を把握し、適切なアドバイス・支援を行います。各分野の職種がそれぞれの得意とする領域の知識や技術を十分に活用し、患者さんが人工呼吸器による治療を安全に安心して受けられ、できるだけ早く人工呼吸器を外せるように病棟の看護師や主治医と相談をしています。

当センターでは、人工呼吸器を使用している全ての患者さんに対して、週1回のラウンドができるように、全病棟を2つに分けてラウンドを行っています。

入院病棟により毎週火曜日または毎週木曜日のラウンドとなります。

周術期管理チーム

周術期とは手術前から手術後の一連の期間の総称です。埼玉医科大学国際医療センターにおいて、手術を受ける患者の入院から退院までの QOL 維持・向上を支援することを目的としています。

当院では、手術前外来、手術中管理、術後疼痛管理を担う 3 つの組織において、周術期の患者管理を有機的に結合し、安全かつ患者にとって快適な管理を行います。

手術前外来

周手術を安全に乗り切るには周術期の様々なリスクを察知して適切に対応することが大切です。当院で手術を受けられる患者が適切な手術準備を行えるように概ね手術 2 週間～3 週間前に受診していただきます。医師、看護師、薬剤師、歯科医、管理栄養士、リハビリテーションなどの関係部署がそれぞれの立場から患者様の状態を把握し、ご説明させていただきます。

手術中管理

当院では侵襲性の高い（負担の大きい）手術を受ける患者様が多くいらっしゃいます。併存症のある方、高齢の方にも万全の対応ができるように麻酔科医師、手術室看護師を中心にケアを行います。

手術後疼痛管理

手術後疼痛管理：麻酔科医師、看護師、薬剤師からなる術後疼痛管理（APS: Acute Pain Service）チームが全身麻酔下手術後の患者さんに対応します。疼痛診断と管理・術後悪心嘔吐対策を主な目的として、APS チームによる回診や相談窓口としての役割を担います。

今までは、担当医や担当看護師が入院後に患者様の評価を行い、必要に応じて各専門部門に相談して対応していました。しかし、最近は高齢化が進み、心臓病や呼吸障害などのへ依存症をもつ患者さんの割合が多いこと、さらに迅速に手術を受けていただくために入院から手術までの準備期間が短くなっています。そこで、患者さんが安心して手術を受けられるように、外科医、麻酔科医、看護師、薬剤師、歯科医、栄養士、糖尿病専門医などが連携して、周術期のケアやサポートを行うのが周術期管理チームです。

ラーニングセンター（患者図書館）

当センターでは、患者さん・ご家族等が病気や治療法の知識を自ら得る場を提供することにより、次のことを支援します。

- （１）治療に取り組む意欲、回復への志向を持ち、また不安等を解消し、患者自身の健康な生活の再建を支援します。
- （２）治療についての認識を深めることにより、医療者と共に治療方法の選択のための意思決定を行うことを支援します。
- （３）診療内容等を理解し患者・家族等が医療者とのよりよい信頼関係を構築し、納得した治療を受けることが出来るよう支援します。
- （４）患者・家族等が予後等を理解し、ＱＯＬの向上した療養生活がおくれるよう支援します。

ラーニングセンター（Ｃ棟３階）

時 間 9：00～12：00、13：00～17：00

休館日 土曜・日曜・祝日及び不定期の休館あり

身体障害者補助犬の受け入れについて



身体障害者補助犬法により、公共施設において、補助犬の同伴が可能になりました。当院では障害者介助犬をご使用される方が安心して病院をご利用いただけるように、次のように対応しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

受入れ可能な身体障害者補助犬の種類

①盲導犬

胴に白または黄色のハーネス（胴輪）をしている。

②聴導犬

犬に「聴導犬」の表示札がついている。

③介助犬

犬に「介助犬」の表示札がついている。

※使用者本人が補助犬認定証を携帯している場合に限りです

同伴禁止区域

手術室、栄養部、核医学、その他別に病院長が定める区域

同伴可能区域

原則として禁止区域以外は同伴可能区域となります。ただし、診察室・処置室・病室・待合室等で安全管理上、スペース上、または近くに犬アレルギーのある患者さんがいる、犬を怖がる方がいるなど、状況により同伴をお断りする場合もあります。

使用者が同伴禁止区域に入る場合の補助犬の誘導

使用者に同伴者がいない場合には、病院事務職員または看護師が補助犬をお預かりいたします。その際には病院職員が介助者として同行いたします。

駐車場案内

場 所：案内図上のA・B・C・D・E・G駐車場が外来者用の駐車場になります。
各入口ゲートで駐車券をお取りください。

料 金：1時間未満無料

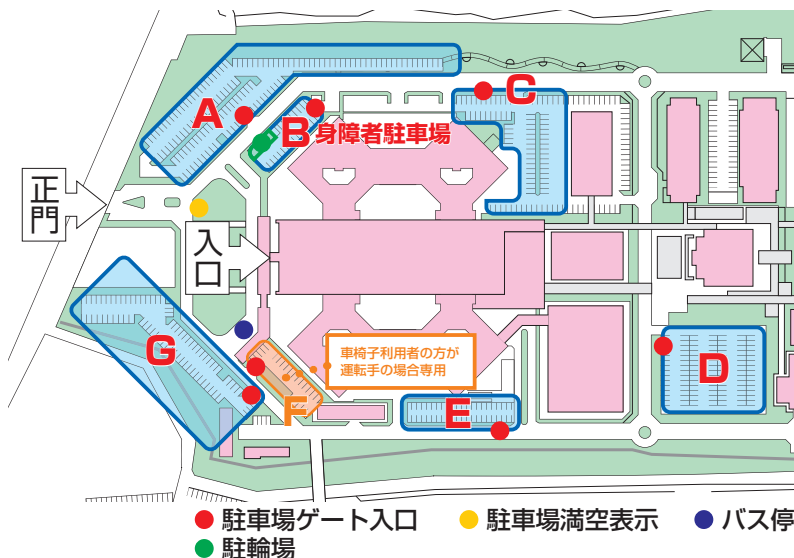
1時間以上8時間まで 300 円（税込）

以後、30 分毎に 150 円加算（税込）

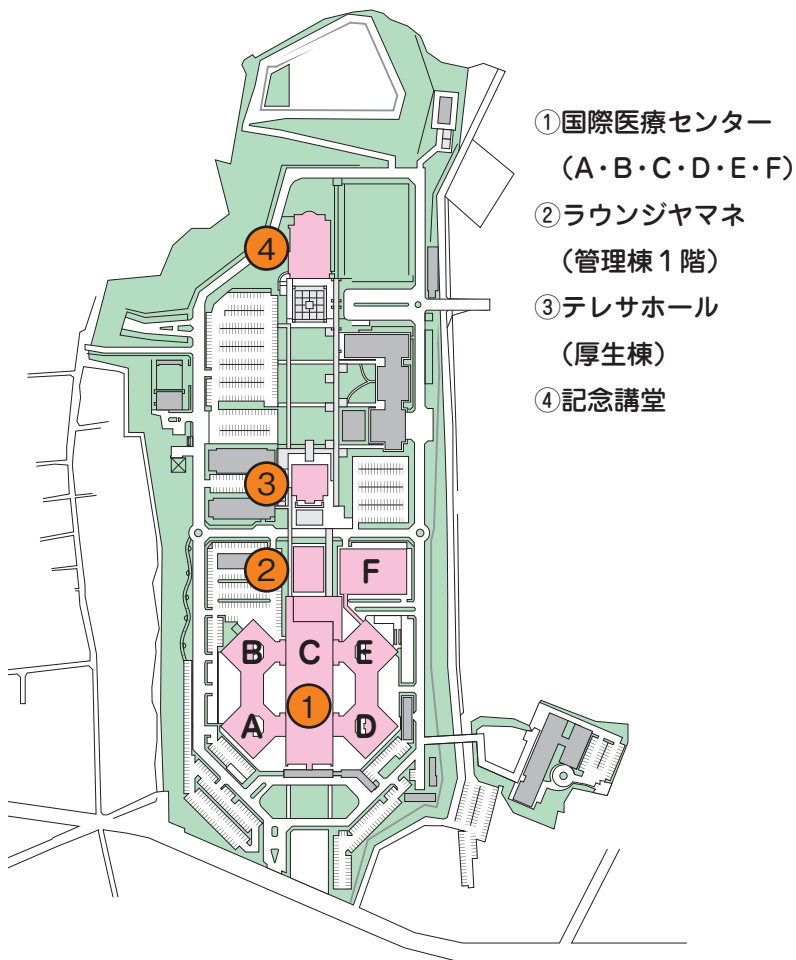
※障害者の方が駐車場を利用された場合は、ご本人様が外来受診された場合に限り無料になります。当日の領収書と障害者手帳を総合コンシェルジュ（C棟1階）、外来コンシェルジュ（C棟2階）に必ずご提示ください。

その他：・病院敷地内周回道路に路上駐車されますと救急車両の安全走に支障が生じます。ご来院の際は『外来者専用駐車場』をご利用ください。

- ・入院患者さんの駐車場のご利用はご遠慮ください。
- ・面会等でご来院の場合は、公共交通機関をご利用ください。
- ・構内での事故・破損・盗難につきましては責任を負いかねます。



構内配置図



交通案内

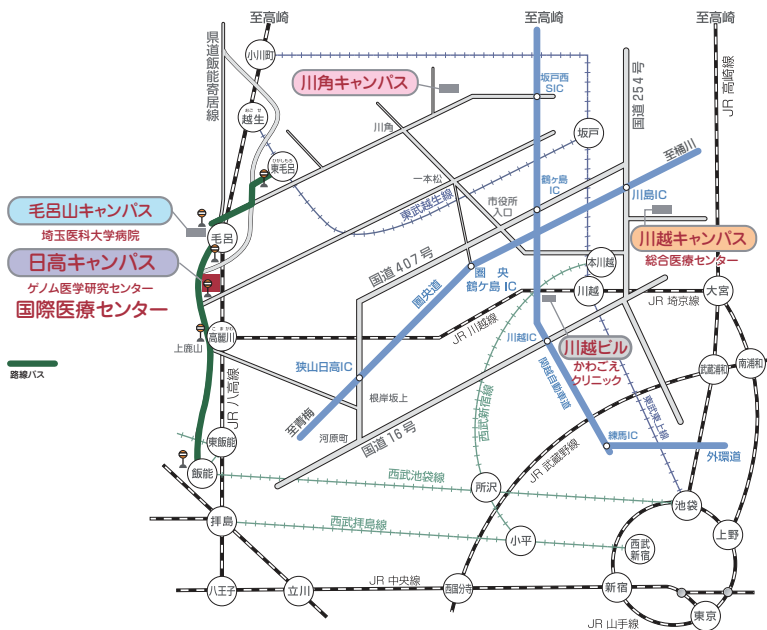
◆車を利用される場合

- ・関越自動車道鶴ヶ島IC、圏央道圏央鶴ヶ島ICより10Km。約15分。
- ・県道30号（飯能寄居線）沿い

◆電車を利用される場合

- ・ JR八高線高麗川駅、東武越生線東毛呂駅下車よりタクシー・路線バス約 10 分
- ・ 池袋駅（東武東上線 30 分）→ 川越駅（JR川越線 25 分）→ 高麗川駅（路線バス 10 分）
- ・ 大宮駅（JR埼京線 17 分）→ 川越駅（JR川越線 25 分）→ 高麗川駅（路線バス 10 分）
- ・ 八王子駅（JR八高線 13 分）→ 拝島駅（JR八高線 30 分）→ 高麗川駅（路線バス 10 分）

※路線バスは、飯能駅～大学病院間、東毛呂駅～高麗川駅間を運行しています。



[illegible]

ETERNAL LOVE AND CARE FOR ALL



**問い合わせ先（外来・入院 8:30～17:00） 休日・年末年始を除く
外来に関すること**

包括的がんセンターD棟コンシェルジュ	（受付）	042-984-4233
包括的がんセンターE棟コンシェルジュ	（受付）	042-984-4250
心臓病センターコンシェルジュ	（受付）	042-984-4220
脳卒中センターコンシェルジュ	（受付）	042-984-4578
F棟外来コンシェルジュ	（受付）	042-984-4259

入院に関すること

予約センター

初診	042-984-4115
再診（心臓・脳卒中）	042-984-0476
（包括的がん）	042-984-0474
	042-984-0475

埼玉医科大学国際医療センター

Saitama Medical University International Medical Center

〒350-1298 埼玉県日高市山根1397-1

TEL 042-984-4111

ホームページ <https://www.international.saitama-med.ac.jp>